

NAKATOMI

防湿庫 DB-76

取扱説明書

このたびは、弊社「防湿庫 DB-76」をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。ご使用前に取扱説明書をよくお読みください。
なお、この取扱説明書は大切に保管してください。





もくじ



安全上の注意	1・2	ご使用方法	6・7
仕様	3	お手入れと保管	8
付属品	3	保守と点検	8
各部の名称	4	故障の原因と対策	9
ご使用前の準備	4・5	オプション部品	9
本体と電源の接続	5	保証書	巻末

【安全上のご注意】









- ご使用になる前に安全上の注意をよくお読みになり正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、守らないと人身事故や家財の損害に結びつく重大な内容を記載していますので必ず守ってください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる場所に保管してください。

○表示と意味について

表 示		表示の意味
	警告	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
	注意	誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的損害の発生が想定される内容を示しています。

図記号の例		図記号の意味
	分解禁止	⊘の記号は、禁止の行為を示します。(してはいけないこと) 具体的な禁止内容は、文章や絵で示します。 左図の場合は、「分解禁止」を示しています。
	電源プラグを抜く	●の記号は、行為を強制したり指示する内容を示しています。 具体的な強制内容は、文章や絵で示します。 左図の場合は、「電源プラグをコンセントから抜く」ことを示しています。

警告

	絶対に分解・改造はしないでください。火災・感電・ケガの恐れがあります。		電源は、交流100Vを使用してください。交流100V以外の電源を使うと、火災・感電の恐れがあります。
	修理技術者以外の方は、分解・修理をしないでください。火災・感電・ケガの恐れがあります。修理はお買い上げの販売店までご相談ください。		お手入れ、取付の時は、電源プラグをコンセントから抜いてください。濡れた手で抜き差ししないでください。感電の恐れがあります。
	灯油、ガソリン、ベンジン、シンナー、塗料等や、その他引火性のもの、爆発の恐れのあるものの近くでは使用しないでください。爆発、火災の原因になります。		電源プラグのほこりなどは定期的に乾いた布でふき取るようにしてください。プラグにほこりがたまると、湿気等で絶縁不良となり、火災の原因になります。
	定格15A以上のコンセントを単独で使用してください。他の器具と併用すると、分岐コンセントが異常発熱し発火することがあります。		電気部品は水や洗剤をかけたり、吹き付けたりしないでください。濡電により、火災・感電の恐れがあります。

警告

	<p>火気に近づけないでください。 本体の変形によりショートする恐れがあります。</p>		<p>電気工事は必ず電気工士が行ってください。 電気設備基準や内線規定に従って安全・ 確実に行ってください。誤った電気工事は 火災、感電の原因になります。</p>
	<p>電源プラグを抜く時は、コードを持たずに 必ず先端の電源プラグを持って引き抜いて ください。プラグがいたんでいる時は 使用しないでください。コードに傷が 付き火災、感電の恐れがあります。</p>		<p>長時間ご使用にならない時は、電源 プラグをコンセントから抜いてください。 絶縁劣化による火災、感電の恐れが あります。</p>
	<p>アルミニウム・亜鉛・マグネシウム・ チタンなどの爆発性粉塵、ガス蒸気等 の近くでは使用しないでください。</p>		<p>ご使用中に異常（異常音・異常振動・異 臭）等が発生した時は直ちに使用をやめ 電源プラグをコンセントから抜いてくだ さい。火災感電の恐れがあります。</p>
	<p>運転可能条件の範囲内で使用してください。 本機的能力を超えた動作は感電・火災 ・故障の原因になります。 周囲温度0℃～35℃、相対湿度20%～ 85%以内でご使用ください。</p>		<p>電源プラグを抜き差しして電源を 入れたり切ったりしないでください。 感電や故障の原因になります。</p>
	<p>屋外、屋内での水のかかる場所では 使用しないでください。</p>		<p>アース接地を必ず行ってください。 （アース線をガス管、水道管、避雷針等に 接続しないでください。感電・爆発の 恐れがあり大変危険です。）</p>
	<p>感電防止のため、漏電ブレーカーが取り 付けられている電源を使用してくださ い。 漏電ブレーカーの取り付けが無い場合 には市販品の漏電遮断機を使用してくだ さい。</p>		<p>本器の重さに十分耐えることのできる、 平らで丈夫な床の上で水平になるよう に設置してください。</p>
	<p>吸気口・排気口に指や金属を入れないで ください。 感電・ケガの原因になります。</p>		

【仕様】

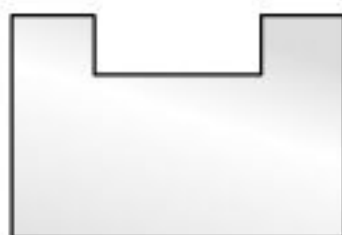
電 源	単相交流100V 50/60Hz
最大消費電力	40W
平均消費電力	10W
内 容 量	76L
棚 耐 荷 重	20Kg
本 体 材 質	スチール製、粉体塗装
電源コード長さ	約1.9m
本 体 寸 法	W400mm×D380mm×H560mm
質 量	約11.5kg

※製品は改良等のため、予告なく外観・仕様等を変更することがあります。

【付属品】



フック×10個
(予備として2個含む)



棚板 (切りかけ有り)
×1枚



棚板 (切りかけ無し)
×1枚

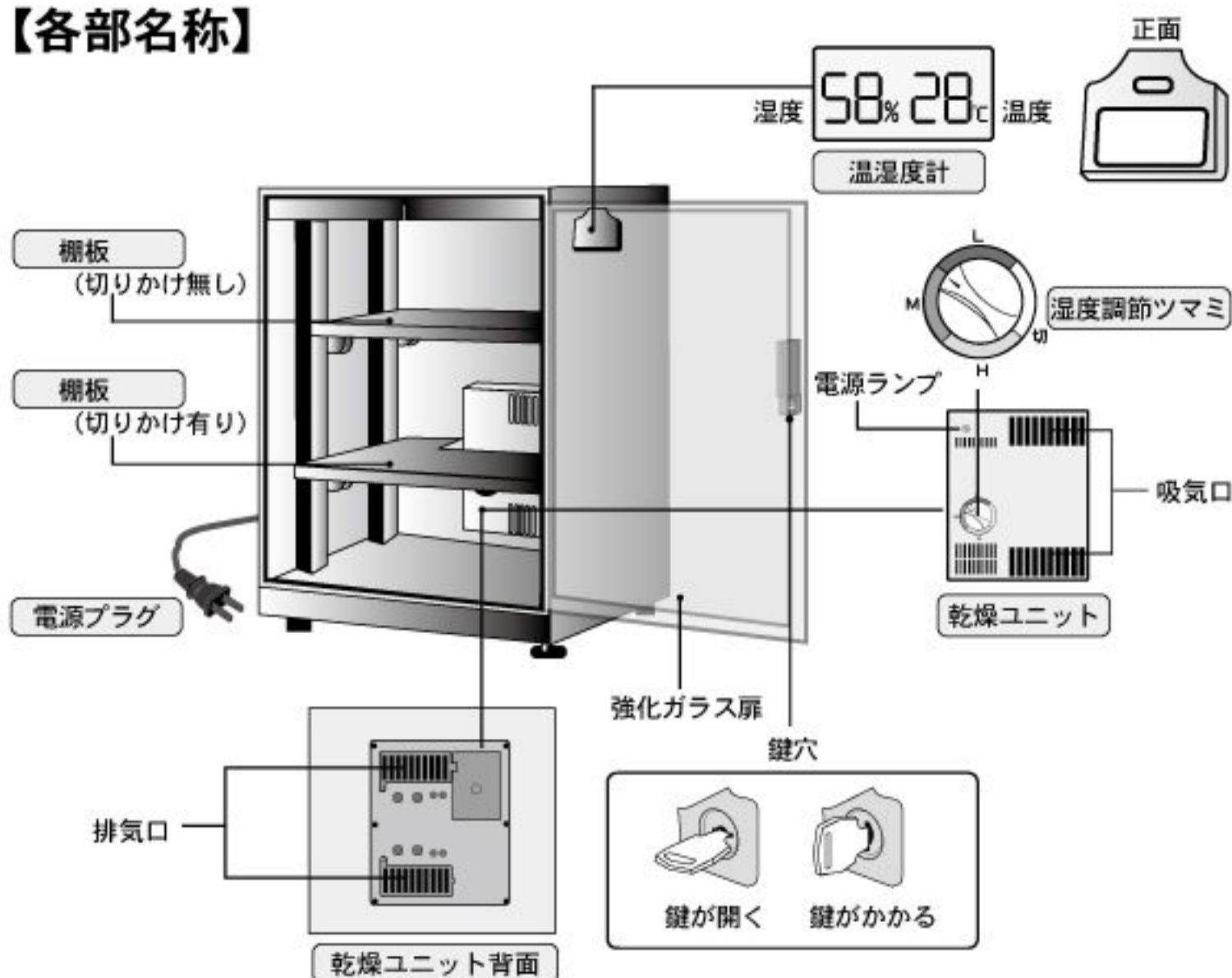


鍵×2個



ボタン電池 (LR44)×1個
(温湿度計にセット済)
※初めての使用時はテープを抜いてください。P6参照。

【各部名称】



【ご使用前の準備】

設置について

⚠ 注意

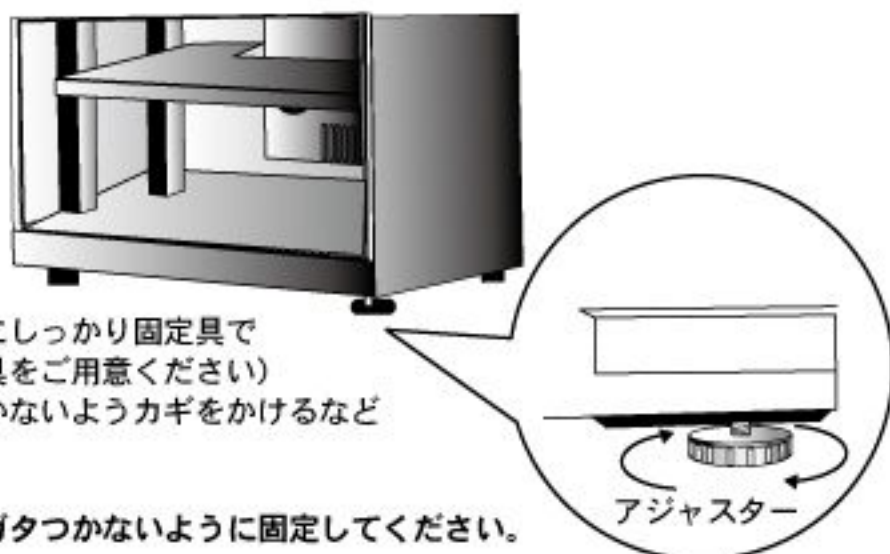
- ◆本器は、室内温度0℃～35度以下、湿度は20～85%RH以下の環境でご使用ください。
- ◆吸気口、排気口をふさがないように注意してください。
- ◆直射日光の当たる場所や暖房器具の側、エアコンなどの風が直接当たる場所には設置しないでください。
- ◆可燃性のガスが漏れる恐れのある場所には設置しないでください。製品の周囲にガスが溜まると発火の原因となり危険です。
- ◆下記のような場所には設置しないでください。故障、破損、事故の原因となります。
海の近くや、塩分の多い場所、アルカリ性成分または酸性成分の多い場所、油（食用・機械）や薬品等の飛散が多い場所、腐食性成分の発生する可能性のある場所 温泉地等の硫化ガスの多い場所、蒸気が多い場所
- ◆本体の上に乗ったり、重いものを載せないでください。
- ◆本体の上に水の入った容器（花瓶、水槽など）を置かないでください。
水が本体に浸入すると、破損の原因になります。
- ◆本体を横にして使用しないでください。



1. 壁から10cm以上離し、本機の重さに十分耐えることのできる平らで丈夫な床の上で水平になるように設置してください。

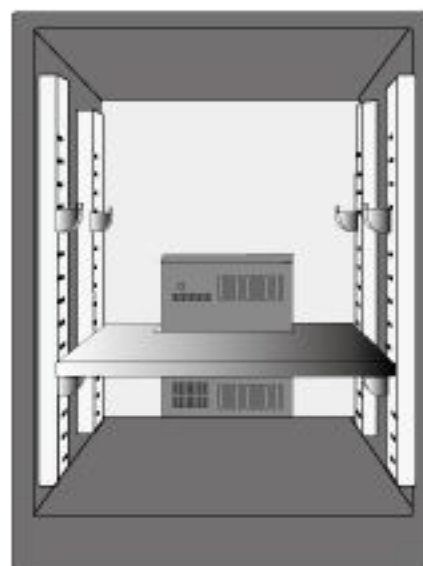
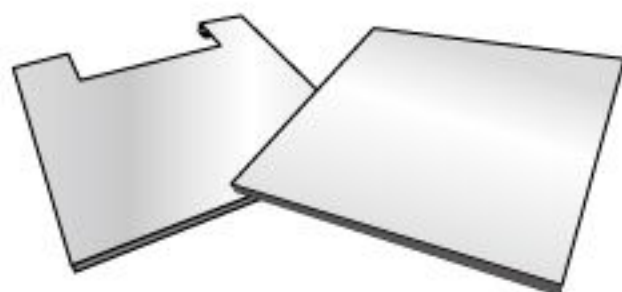
注意：複数台並べて設置する場合も左右10cm以上間をあけてください。また、積み重ねての設置は危険です。防湿庫上方は十分空間をあけてください。

注意：高所に置く場合は壁や柱・床などにしっかり固定具で固定してください。（市販の固定具をご用意ください）強い振動等があった場合、扉が開かないようカギをかけるなどすることをおすすめします。



2. 本体前面にあるアジャスターを回し、ガタつかないように固定してください。

3. フックを図のようにご希望の高さに4ヶ所引っ掛け、棚板をセットしてください。



【本体と電源の接続】

⚠ 注意

◆電源は、直接コンセントよりお取りください。

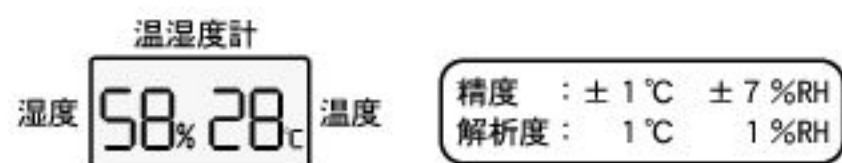
- 電源は、交流100Vを使用してください。交流100V以外の電源を使うと、火災・感電の恐れがあります。
- 定格15A以上のコンセントを単独で使用してください。他の器具と併用すると、分岐コンセントが異常発熱し発火することがあります。
- 電源プラグを抜き差しして電源を入れたり切ったりしないでください。感電や故障の原因になります。
- 本体のアース端子にアース線を取り付けて、必ずアースを接地してください。
- 労働安全衛生規則第333条・第334条および電気設備の技術基準により、漏電ブレーカーの取り付け・アースの接地が義務づけられています。
『漏電ブレーカーは15A、30mA、動作時間0.1sec以内の物をご使用ください。』

【ご使用方法】

1. ガラス扉を開け、温湿度計裏側にある電池のフタを回して電池の下のテープを抜きます。
電池を再びセットし、フタを回して閉めます。

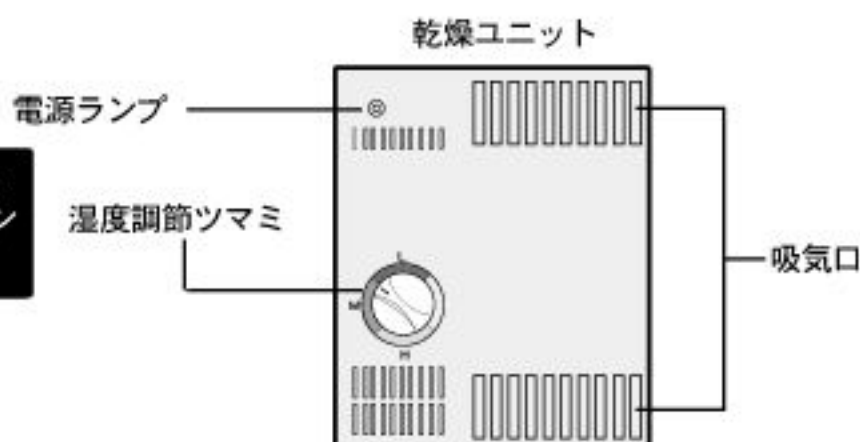
※電池は消耗品です。

温湿度計に湿度・温度が表示されます。

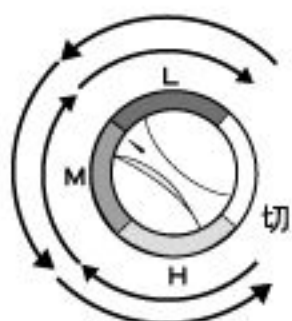


2. コンセントを入れます。

除湿動作中に電源ランプが点灯します。
設定された湿度に達していると電源ランプは消灯します。



3. 湿度調節つまみをご希望の湿度に設定します。
湿度は3段階に調節できます。

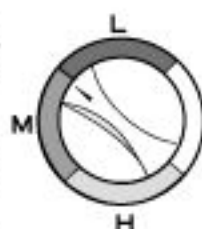


- L . . . 湿度低 (35%RH以下)
M . . . 湿度中 (35%~50%RH)
H . . . 湿度高 (50%RH以上)
切 . . . 電源「切」

※環境条件 相対湿度60% 周囲温度25°C
※温度変化により、相対湿度は変化します
※相対湿度精度±7%

※湿度設定には、±7%の誤差のほかに、湿度調節つまみ表示に多少のズレがある場合があります。

製品を使用中に、設定に対して温湿度計の表示が誤差範囲内で多少のズレがある場合は、湿度調整つまみのつまみを動かして調整してください。



多少高く (50%RH以上) 表示されるとき→「L」の方へ

多少低く (30%RH以下) 表示されるとき→「H」の方へ

⚠ 注意

- ◆開封後、本器に電源を入れ、空の状態で一日程度運転し、湿度が下がることを確認してから保管物を入れてください。

4. 棚に保管するものを置きます。

⚠ 注意

- ◆保管品を入れたときは、一時的に庫内の湿度が上がります。湿度が下がって安定するまでに1～2日程度かかる場合があります。
- ◆高湿物品（紙製品・木製品等）を入れると除湿の速度が遅くなる場合があります。また、乾燥機能はついておりませんので、多量に水分を含んだものを乾燥する能力はありません。濡れているものは、よく水分を拭き取ってから保管してください。
- ◆食品や化学品を入れる場合はニオイが発揮しないよう、梱包して保管してください。
- ◆本体を倒して使用しないでください。



保管してはいけない物

下記、化合物を保管すると、本体破損の原因になります。また、爆発物、可燃性物質は絶対に入れないでください。強酸性・腐食性等の恐れがあるものは、入れないでください。

- ・アンモニア水酸化物 ・アセトン ・エタノール ・メタノール
- ・ホルムアルデヒド ・ベンゼン ・トルエン ・キシレン



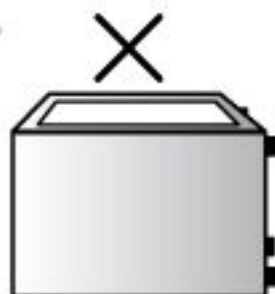
- ◆週に一度は湿度が設定通りに下がっていることを確認してください。
- ◆月に一度は乾燥ユニットに変色や異常がないこと、また吸気口・排気口にホコリが溜まっていないか確認してください。
- ◆電源コードに亀裂や擦り傷がないか、ホコリがたまっていないか、異常に熱くなっていないかを点検してください。
- ◆乾燥ユニットが熱をもつことがあります。異常ではありません。
- ◆乾燥ユニット内の乾燥剤の能力再生時やその前後には、設定に対し高めを表示する場合があります。

5. 低湿度から高湿度に調整したい場合は、ドアを開けて庫内の湿度が上がってから再びドアを閉めてください。

※庫内の加湿(湿度を上げる)・加熱(温度を上げる)・冷却(温度を下げる)等の機能はありません。

【お手入れと保管】

- 硬くしぼった雑巾などで本体を拭きます。汚れがひどい場合は薄めた中性洗剤をご使用ください。その後、洗剤が残らないようによく乾拭きしてください。
とびら（ガラス部分）は、濡れた布で汚れを拭いてから、乾いた布で水分を拭き取ってください。
衝撃を与えないように注意してお手入れしてください。
 - 乾燥ユニットは濡らさないでください。
 - 水洗いはしないでください。
- ※注意
シンナー・ベンジン・薬品・みがき粉等をご使用になると、塗装面を傷めたり、故障の原因になります。
- 本体を横にして保管しないでください。



【保守と点検】

⚠ 注意

- ◆ 保守、点検、部品交換等の際は、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。

- ネジ等のゆるみがないか確認し、ゆるみがある場合は締め直してください。
- ご使用後は、乾いた布等で汚れを拭き取ってください。みがき粉、ガソリン、ベンジン等での清掃は、本体を傷める恐れがありますので、避けてください。
- 保管する場合は、お子様の手の届かない所に保管し、湿度の高い所、雨のかかる所、直射日光の当たる所は避けてください。
- 移動する場合は、電源プラグを抜き庫内のものを全て取り出してください。棚板はテープで固定するか、取り外して移動してください。
- 本体を持って移動してください。ドアを持つと破損・故障・けがの原因になります。

【故障の原因と対策】

故障の種類	原因	対策
電源ランプが点灯しない	<ul style="list-style-type: none"> 電源プラグが外れている 設定湿度範囲になっている 	<ul style="list-style-type: none"> 電源プラグをコンセントに差し込んでください。 設定された湿度に達していると電源ランプは消灯します。
湿度が一定にならない	<ul style="list-style-type: none"> 温度変化の激しい場所に設置している 	<ul style="list-style-type: none"> 温度変化の激しい場所に設置すると、密閉状態での湿度は変化します。温度変化の激しい場所には設置しないでください。
湿度が下がらない	<ul style="list-style-type: none"> 電源プラグが外れている 保管物をいれたばかり 設置の方法 湿度設定が高めになっている 	<ul style="list-style-type: none"> 電源プラグをコンセントに差し込んでください。 保管品を入れたときは、一時的に庫内の湿度が上がります。湿度が下がって安定するまでに1～2日程度かかる場合があります。 高湿物品（紙製品・木製品等）を入れると除湿の速度が遅くなる場合があります。できるだけ乾いた状態で入れるようにしてください。 【ご使用前の準備】設置についての注意事項を参照してください。 湿度設定を「M」または「L」にしてください。
湿度が下がりすぎる	<ul style="list-style-type: none"> 外気が低い環境で使用している 設定湿度が低すぎる 	<ul style="list-style-type: none"> 本製品は加湿機能がありませんので、冬場など外気の湿度が低い場合、庫内の湿度が下がりすぎる場合があります。 設定湿度を「M」にする。
温湿度計の電源が入らない	<ul style="list-style-type: none"> 電池の寿命が近い 電池のセットが正しくない 	<ul style="list-style-type: none"> 新しい電池と交換してください。 電池を正しくセットしてください。ボタン電池の平らな面が上になります。

【オプション部品】

・オプションとして下記部品をご用意しております。ご入用の際は、お買上げの販売店までご相談ください。



棚板 1枚（フック×4 + 予備2個付き）
SB-350 JAN：4511340911629



乾燥ユニット
DU-185 JAN：4511340911612

株式会社 ナカトミ

〒382-0836 長野県上高井郡高山村大字高井6445番地2

●商品についてのお問い合わせは「お客様相談窓口」までご連絡ください。
受付時間10：00～12：00 13：00～17：00（土・日・祝日を除く）
お客様相談窓口 TEL.026-245-3105 FAX.026-248-9615

商品紹介や取扱説明書のダウンロード等⇒HP：<http://www.nakatomi-sangyo.com>

※商品の外観や仕様等は改良等のため予告なく変更されることがあります。
※保証期間内、外を問わず、収納品の保証は応じかねます。ご了承ください。

2011.03